

# 日本センチュリー交響楽団

令和4年度豊中市文化芸術振興助成金交付事業

## 「ふるさと納税型クラウドファンディング支援による 第27回 星空ファミリーコンサート 2022」開催決定！

8/27(土)・28(日)、楽団の本拠地である豊中市の「ふるさと納税型クラウドファンディング」によるご支援のもと、「第27回 星空コンサート 2022」を開催することが決定しました。

長きにわたる新型コロナウイルス感染症の影響により、楽団を取り巻く環境は依然、厳しい状況が続いています。そんな困難の中、子どもたちから大人までフルオーケストラの生演奏を体感してほしい、音楽の魅力をお届けしたい、という思いから、当楽団練習場に隣接する服部緑地 野外音楽堂にて毎年恒例となる本コンサートを無料開催いたします。昨年に引き続き、指揮者に中田延亮氏を迎え、センチュリー・ユースオーケストラ、そして姫路市ジュニアオーケストラも参加して賑やかに夏の夜を彩ります。

音楽の力で子どもたちを、街を、地域を元気にしたい。多くの方々に日本センチュリー交響楽団の活動を知っていただき、「星空ファミリーコンサート 2022」を成功させるため、「ふるさと納税型クラウドファンディング」で多くの温かいご支援を募らせていただきます。どうぞ宜しくお願い致します。

### ■クラウドファンディングの概要

募集期間) 2022年6月10日(金)～9月9日(金)

目標金額) 300万円 「星空ファミリーコンサート 2022」プロジェクトページ (豊中市ウェブサイト内)

### ■公演概要

【日時】2022年8月27日(土)、28日(日) 両日とも19:30開演(18:30開場)

【会場】服部緑地野外音楽堂 (大阪府豊中市服部緑地1-7)

【入場】無料(事前申し込み不要)

【出演】指揮・司会: 中田 延亮 管弦楽: 日本センチュリー交響楽団

共演: センチュリー・ユースオーケストラ、姫路市ジュニアオーケストラ



### 【曲目】

(第一夜) サン＝サーンス: 歌劇「サムソンとデリラ」よりバツカナール、アンダーソン: ブルー・タンゴ、  
ワーグナー: 楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」より  
第1幕への前奏曲、

(第二夜) シュトラウスⅡ世: 喜歌劇「こうもり」序曲、ワルツ  
「南国のバラ」、ヨーゼフ・シュトラウス: ポルカ「憂いもなく」、

(両日共通) <指揮者体験コーナー> オッフェンバック:

喜歌劇「天国と地獄」序曲よりカンカン、

スメタナ: 歌劇「売られた花嫁」より 道化師の踊り、

ラヴェル: ダフニスとクロエ 第2組曲



## ■ 出演者プロフィール

中田延亮(指揮) Nobuaki Nakata, Conductor



京都生まれ。筑波大学医学専門学群在学中に桐朋学園ソリスト・ディプロマコースでコントラバスを専攻する一方指揮を学び、在学中より活動を開始。2005年より本拠を欧州に移し、ウィーン市音楽院古楽科などで学ぶ。巨匠ジャン・フルネ氏に認められ、最晩年の生徒として師事した。2007年ブルガリアのスタラザゴラ歌劇場でヨーロッパデビュー、またドナウ交響楽団主催の国際指揮者コンクールで第1位を受賞。ポルト・アレグレ交響楽団、ブラショフ歌劇場、札幌、群響、東響、東京フィル、新日本フィル、神奈川フィル、京響、日本センチュリー響、兵庫 PAC、関西フィル、九響などと共演している。2008-10年スタラザゴラ歌劇場首席客演指揮者。

日本センチュリー交響楽団 街に響く。心に届く。 Japan Century Symphony Orchestra



日本センチュリー交響楽団は1989年に活動を開始し、2019年に楽団創立30周年を迎えた。現在、飯森範親が首席指揮者、秋山和慶がミュージックアドバイザーを務め、2021年4月より久石譲が首席客演指揮者に就任。ザ・シンフォニーホールで開催するシンフォニー定期演奏会、ハイドンの交響曲全曲演奏・録音プロジェクト「ハイドンマラソン」に加えて、豊中市立文化芸術センターでの名曲シリーズと2拠点で定期的な演奏会を開催。特別支援学校コンサート、ユースオーケストラの運営といった教育プログラム、「豊中まちなかクラシック」(豊中市)、「ルシオール街かどコンサート」(滋賀県守山市)等の地域連携事業にも力を入れている。オフィシャル・ホームページ <https://www.century-orchestra.jp/>

センチュリー・ユースオーケストラ Century Youth Orchestra



優れたオーケストラ作品を楽しみながらオーケストラに関する知識を深めるとともに、オーケストラという集団の中で、協調して演奏会を成功させる手法を学ぶことにより、よき社会人への一助となることを活動の目的とし、日本センチュリー交響楽団と関西テレビ青少年育成事業団との共催事業として2007年6月に設立。定期演奏会や「星空ファミリーコンサート」での日本センチュリー交響楽団との合同演奏など、オーケストラを創るための活動に積極的に取り組んでいる。現在、中学1年生から29歳までの約80名が在籍。

姫路市ジュニアオーケストラ Himeji Junior Orchestra



姫路市文化国際交流財団芸術監督である池辺晋一郎の提唱により2020年8月に設立。活動を通して音楽の素晴らしさ、演奏の楽しさを体験することで姫路市が推進する「音楽のまち・ひめじ」の次代を担う人材の育成や、音楽文化の更なる発展に寄与することを目的に活動中。姫路市、姫路市近辺に住む10~25歳の約40名の青少年で構成されている。昨年12月にはNHK交響楽団第一コンサートマスター篠崎史紀氏との共演による「クリスマスファンタジー」を開催、2022年7月3日には初の「定期演奏会」をアクリエひめじにて開催する。

【本件に関するお問合せ】

公益財団法人日本センチュリー交響楽団

広報担当 前田聡子:maedas@century-orchestra.jp

TEL:06-6848-3333 / 080-4068-2434